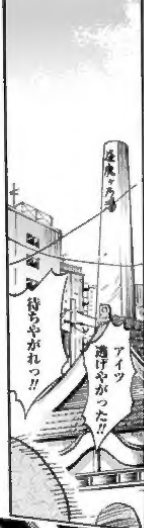
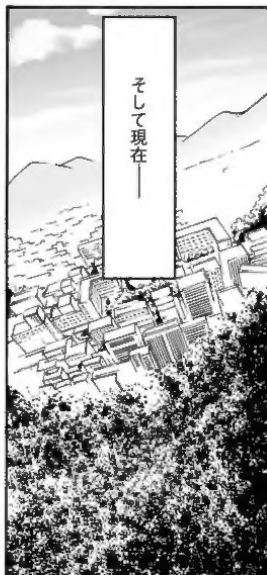
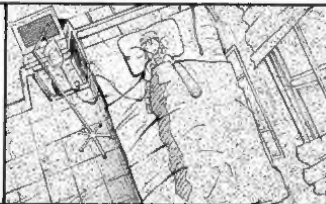
――むかし
むかし
この地には
残虐非道の
限りを尽くす
修羅に
落ちた者達が
いた
ほらさっさと
出せよ
痛い目にゃ
遭いたく
ねーだろぉ？
そーそー
ドドーン
非道な行いに
近づく少年……!?

誰だコラァ!!
…あれ？今…誰か俺にぶつかったよな
ダッ
あっ!!
アイツ逃げやがった!!
待ちやがれっ!!
——時は現代
人々は彼らを物語の中でしか知らない
額のツノ
振るう剛力
悪の心を好む
種族
くのとおや
九野十弥

──匂いが近い
もうすぐだな
彼の者達の
所業をみかねた
神様は
キキッ
現世と隔世──
その狭間の世界に
彼らを落とす
少女がパンツを穿いた時──
バトルコメディ怪奇譚が始まる!!
その彼ら種族の名は──
特別読切
鬼（オニ）のパンツはデンジャラス!?

気付いた時は
病院のベッドの上
私の怪我は
重傷だったらしく

そして現在――

わー
わー

いっけー
宇佐見ーっ!!

打ったら
逆転よーっ!!!

打ったーっ!!
カキーン
女子野球部
さ・す・が
うさみん
だね～♪
まさかまさか
あそこで
サヨナラHR
ですか～!!
まねー
なんだか最近
調子いいのよ
にゃはは♪
次も
かっ飛ばして
やるわよ～～～？
おぉっ！
よくぞ言った
我が部期待の
四番バッター!!
キラーン
あら
もっと褒めても
いーのよ？
ふふん
――そう？

よう!!
名前に似合わず校内一の凶暴女っ!!
むしろバカ!!
男子が寄らない寂しい女っ!!
猪突猛進!!
慎ましい胸囲っ!!
ギャース
あんた等そりゃ悪口でしょーがっ!!
きゃーーっ
ぱん
ぱん
ほら みんなっ!! いい加減遊んでないのっ!!
着替えたらさっさと帰ること!!
はーい
……結城部長 何か最近ピリピリしてない?
ん〜…… そぉ?
いつもと同じじゃん…

――ねぇ
聞いた？
B組の子…
あれでしょ？
最近話にあがる
不良のチーム
隣の学校も
結構被害に
あってるっぽい
よ――？
…結城部長
最近調子が
おかしいですけど
…何かありました？
えっ……
――宇佐見？
…そう
見える？
確かに貴方の
エラーの多さには
頭が痛い
けど――……
いやっ!!
そうじゃなくて!!
それじゃ
先に失礼するわね
あっ!!
…悪いわね
心配掛けて
でも…私は
大丈夫だから――
ガチャッ
なん
だかなぁ
ま…さっさと
着替えて
バイトにでも…

どどーん
はっ
う…
うさみん？
……今
私のロッカーに
な～んか変なの
が――……
ぜーはー
ぜーはー
ガタ
ガタ

ばーん
わひゃっ!?
みーっけた!!!
匂いをたどってきたんだが──
ここで待ってて正解だったぜ!!

なな
なんなのよアンタはーっ!?
ビッ
ちょ…ちょっとうさみんどうしたのよ――?
な…何ってこの変な帽子の子供がっ――…!!
帽子の子供?
ドコ何処?そんな子いないけど――…
え?そんな――…
――まさか
…私以外見えてない――?
!?

皆っ!?
…ねぇ起きてっ!!
どうしちゃったのっ!?
…安心しとけ
ちょっと眠って貰っただけさ――…!!
俺の名は虎鉄
『鬼』だ――っ!!
でもってこの小さいのが相棒の炎毘丸だ

お…鬼？
それって桃太郎とかに出てくるアレ――？
おう その通りだ
…もっとも
俺様は人間にやられるようなヤワな鬼じゃないけどな…っ!!
そんな恐い顔すんなよ
用件が済めばすぐにでも立ち去ってやるさ
用件――？
わ……私に？
そう!! じゃっ…まずは
パンツ脱いで貰おうか――っ!!

PANTU?
はぁ?
ずるっ
それじゃあ早速~~♪
ちょっ!?
ずるっ
このっ…!!
キラーン
何すんのかっ
アホンダラァ!!

う…ん…
あれっ 私達……
はぁ はぁ
!! よかった~ 皆起きた~…!!
ぎゃー!?
私のバット がっ~!?
ぶ
…ったく
あんにゃろめ~!!
どんな怪力 してんだよっ!!
すっ
も
わっ
この気配

──まさか
何だアレは……
何トイウ
極上ノタマシイ……
もういない
わよね…
喰ラッテ
ヤル……ゾ……
先ズハ
依代──
心ノ持チ主ヨ──

きゃっ…!!
すみません
大丈夫
です――
…直人っ!?
姉貴…
ちょっと
どーしたのよ
その大金…!!
まさか…
また誰か
からっ!?
アンタまだあの
不良グループに
いるのっ!?
私や
お母さんが
どれだけ
心配して…!!
うる
さいなっ!!
あっ!!

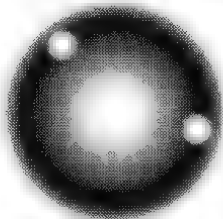
……仕方
ねーじゃんかっ!!
チーム抜けたら
俺の方が何されるか
わかんねーよ……っ!!
直人っ!!
…………
もう…嫌…

あ〜疲れた
ただいま〜…!!
おう
遅かったなウサミミ
ズザーッ
って一人暮らしに返事がくるわけ
ちょちょちょっ
なんでアンタがここにいるのよっ!!
当然じゃねぇ?
そりゃお前に用があるからなぁ〜
あとこれ借りてた
返すわ
んなっ

ドッ
ピタ
私に
付きまとう
理由――
はっきり
答えなさい
――いい？
昼間
みたいに
くだらない
コト言うと
ぶっ飛ばす
わよ――？
トッ
俺……
すなわち
『鬼』が
人の里まで
来た理由
それは
お前の中に
眠る…
ある鬼の『魂』
――!?
それを覚醒させ
鬼の里へ
連れ帰るためさ
私の中に
――鬼？

なっ…
そんな冗談
信じられる
ワケ――…
ビュッ
!?
炎毘丸
キキッ
ぼんっ
きゃっ
もー
一体
何なの
……って
がっ
はあっ!?
うきゃあ
あああっ!?
あ…頭に
パンツーっ!?
しかも
取れないしっ!!
なんでコレっ!?

――!!
この頭のパンツのせいなの――？
な何!?
体の奥がざわめいてる
…どうだ驚いたか？
鬼の戦闘用装束『鬼のパンツ』
それが炎毘丸の本来の姿なのさ――!!
鬼のパンツは一張羅
鬼が発する強力なエネルギー鬼のパンツは常に力を浴び続ける事で
終いにはその鬼のエネルギーを吸収し宿すことができる
言うなれば鬼のパンツは身体の一部――

ウサミミ
お前が感じてる
その胸のざわめきは
お前の中の鬼――
炎毘丸の
本来の穿き主の魂に
共振しているからなのさ
ドクン
ドクン
ああああっ!!!
思い出した
子供の頃の
あの事故――
潰れた車
迫ッくる
炎の中――
――それは
黒い光
――そう
あの時みた光
まさかアレが
鬼の魂だった
なんてね――
それじゃぁ
あの事故の中
私が助かったのは…
その鬼の力だな
消えかけた魂に
漂着し宿主に
する為にさ

ウサミミ お前は今 危険な状態だ
それが人間という ヤワな容器の中に あるんだ
鬼の魂は 他の鬼にとって 最高の栄養剤
奴等は お前を殺してでも その魂を 奪いにくる──!!
──昼間 俺以外にも お前に気付いた 鬼を見かけた
もう他の鬼にも 時間の問題──
お前は 鬼に狙われる 立場にあるのさ
は…あは あははっ!!
何よそれ 私にどーしろって…
笑っちゃうわ

♪ジャカジャカ♪
……!!
携帯——?
誰から——……
22.34
結城部長
090XXX
……はい
宇佐見です
けど——……
私
結城だけど
どうしたん
ですか?
こんな時間に——……
——ほら
昼間心配
かけたでしょ?
もう心配
いらなくなったから
教えておこうかと
おもって——
…結城部長?
その…さっきから
聞こえる
後ろの…何ですか?
ほんと悩んでたのが
馬鹿みたい
気に入らなきゃ
壊せばよかった
のよ——……!!

アハハハッ!!
ほんと簡単な事だったのよっ!!
…先…輩?
アハハハハハハハハハハッ!!
どうやらそいつ
昼間の鬼に憑かれたようだな
十中八九
その鬼の狙いはただ一つ――……
私の中の鬼の魂――……!!
……先輩
今何処にいるんですか――?
逢魔ケ崎中央公園

結城部長っ!!
ああ
――あぁ宇佐見
やっと
来てくれたんだ
ホント…今か今かと
待ち侘びていたのよ

結城部長…いや……鬼っ!!
狙いは私なんでしょう!?
さっさと部長から離れなさいっ!!
……へぇ
鬼のこと知っているのね
ならば自身に眠る
鬼の魂の事を知りながらのこのこ来たのか
ははっ!面白いぞ!!
何と愚かな小娘だな!!

こ…これが
――鬼!!
ば……
――化け物
くくくっ
先程の威勢は
どうした？
なんなら
この娘返して
やってもいいぞ？
――ただし
小娘っ!!
貴様のこと
喰らった後に
だがなぁ!!
…っ!?

虎徹っ!?
この馬鹿ウサギ!!
イキナリ飛び出してく奴がいるかっ!!
し…
仕方ないでしょ!?
部長の事心配だったんだからっ……!!
…っそうよっ!!
結城部長はっ!?
まさか我以外にもそいつに目を付けた鬼がいたとはな─
邪魔するなら貴様も喰らうぞ小鬼よ──っ!!

虎徹っ!!
あの鬼から部長を助けられないのっ!?
ああ!?
そんな余裕あるわけねーだろっ!?
あの鬼…結構力を貯め込んでやがる
で…でもっ!!
私のせいで巻き込まれた部長を
放っておけるわけないじゃないっ……!!
……だったら
テメーが戦ってみせやがれっ

わ…私がっ!?
そんな…どうやって…!!
炎毘丸を穿け
キィッ
そうすれば
お前の中の
鬼の力を引き出せる
人間の女は
俺の方が何とか
してやる
だから
その準備の間
お前が
時間を稼げ
——それとも
自分で
戦うのは
怖いか——?
——!!
いいわ…やって
やろうじゃないっ!!

ぎっ
うぅ!! 脱ぐのは 流石に 恥ずかしい・・!!
だけど 鬼とか何とか
いきなり現れて 私の日常 ぶっ壊して──
脱ッ
正直…頭に きてるのよっ!!

…いくわよっ!!
炎毘丸っ!!

鬼人・宇佐見
参上!!

なっ…!!
馬鹿なっ!!
人間が鬼に
なっただとっ!?
ヘッ…
どーやら成功した
ようだな
んじゃま
こっちも
いきますかっ!!
くっ…
だがその魂
躰から
引きずり出すのに
変わりはないわぁ!!
くっ

すごい…!!
力があふれてくるっ…!!
——これなら!!
小癪なっ!!
幽鬼っ…!!
付近の悪霊を使役したのかっ!!
——けど

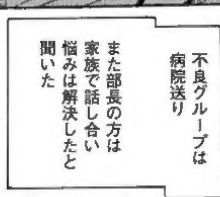
今のアイツの――
敵じゃねえーっ!!
何イイイッ!?

さぁっ!!
観念して
貰うわよっ!!
うぐっ!?
!?

ウサミミっ!!
くっ…このっ…!!
くははっ
形勢は逆転
したなァ…!!
貴様が
手を出せば
この娘…
どうなるか
わからんぞ?
さぁ!!
いただくとしようかっ!!

!?
こ…
虎徹…っ!?
ったく
なにやってんだ
この…ド馬鹿
ウサギっ!!
俺はなぁ
お前ん中の鬼
ずっと探して
きたんだっ!!
テメーが喰われて
全ておじゃんとか
んなの納得でき
ねーんだよっ!!

クカッ…成る程
何故鬼が人間に与するかと思えば
その小娘の中の鬼の魂――……
貴様の由縁の鬼という事か…!!
あぁそうさっ!!
テメーのようなカスが喰らうにゃ勿体ねー程のなっ!!
だからっ
渡すわけにゃいかねーんだっ!!
テメーが喰らうのは
こっちの
方だっ!!

縛鬼雷印
か…からだが引き剥がされ…っ!!
ウサミミぶちかませええっ!!

ば…
ばかなあああ…
数日後
ふぁあ
トン
があ
宇佐見おはよう
あの夜の出来事……
虎徹の仕業によりあの場にいた者は私以外は何も覚えてない
ゆっくりしてると遅刻するわよ?
大丈夫ですって
不良グループは病院送り
また部長の方は家族で話し合い悩みは解決したと聞いた

そしてあの日以降
虎徹の姿はない───……
私の方も
問題残ってる
けど───
まきっと
何とか
なるで……
んー
んなワケ
ねーだろ
こ…
虎徹…っ!?
よう
能天気
ウサギ
あ…あんた何で
ここにいるのよっ!!
あんな怪我したし
私はてっきり───
鬼があの程度で
くたばるかよ
それに結局
鬼の魂は
お前の中で眠った
まんまじゃねーか
だから
お前に付きまとう
理由はまだ…
はぁ

なっ!!
何すんだっ!!
あんな怪我していなくなって…
心配しないわけないじゃないっ!!
ギュッ
鼓動と一緒に感じる
懐かしい感じ――…
…ねーちゃん?
あぁそういえば私の中にいる鬼って――…
!!
…ねーちゃん
…もしかしてあんたシスコ――…
と…兎に角!!
俺は一刻も早く鬼の魂を覚醒させてーんだっ

だ～か～ら
こんなパンツ
じゃなくて
もっと
鬼のパンツ
穿いて貰わんと
なぁ――――？
イイ
うにょ～～～～ん
……
!?
ちょーっ!!
それ
私が公園で
なくしたパンツ
じゃないっ!!
返せっ!!
おう！
別に返しても
いーけど？
そんかし
炎毘丸と
ドッキング
な～～～？
ぐめ
ぐっ…
こ…このおっ!!
パンツより美兎の方が
デンジャラスかも!?
ギャース
今度は
アンタを
退治してやる――っ!!
うおっ
キレたっ
逃げるぜ
炎毘丸っ!!
END